

KAM能美市九谷焼美術館 一 浅蔵五十吉記念館 一 開館30周年記念展 第1弾

五十吉 深香陶窯展

初代から現代まで

2023年
04.29(土)
—
08.06(日)

◆会場
KAM能美市九谷焼美術館 | 浅蔵五十吉記念館 |
(石川県能美市泉台町南1)

◆開館時間
9:00~17:00(入館は16:30まで)

◆休館日
毎週月曜日(月曜日祝日の場合翌日休館)

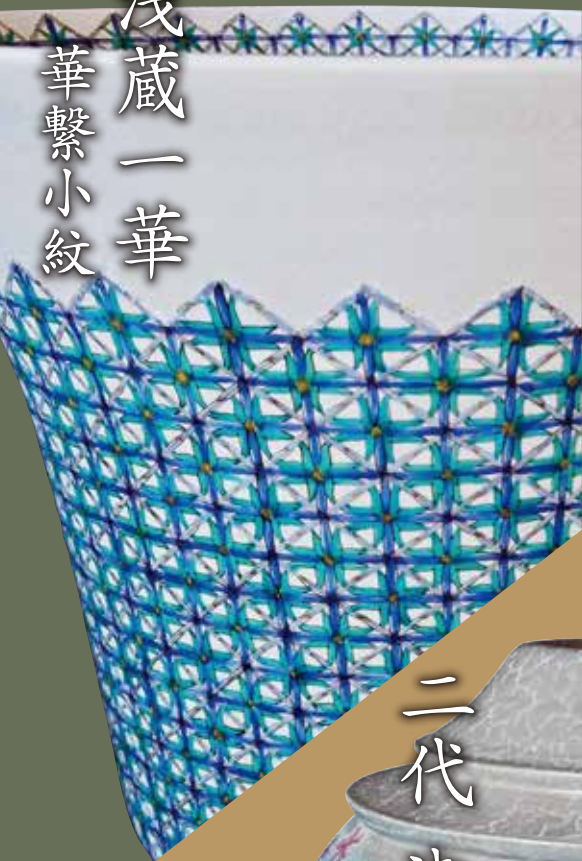
◆入館料
一般430円(団体20名以上370円)
75歳以上320円
高校生以下および障がい者と介護者1名無料
※「第114回九谷茶碗まつり」
(2023年5月3日(水)~5月5日(金))期間中入館無料
※ | 五彩館 | と共通入館料になります

関連イベント「列品解説」
講師：浅蔵一華氏(五十吉深香陶窯)
日程：(第1回)2023年5月4日(木) 13:30~
(第2回)2023年6月18日(日) 13:30~
会場：KAM能美市九谷焼美術館 | 浅蔵五十吉記念館 |
※予約申し込み不要
※参加費は入館料になります
(第1回はまつり期間中のため無料)

浅蔵宏昭
富貴花



浅蔵一華
華繫小紋



二代 浅蔵五十吉
白陽 桜花



初代 浅蔵磯吉
牡丹獅子



三代 浅蔵五十吉
刻色 絵葉韻



五十吉 深香陶窯展

初代から現代まで

KAM能美市九谷焼美術館 一浅蔵五十吉記念館 一開館30周年記念展 第1弾



初代



牡丹獅子



龍観音

浅蔵磯吉

三代



葉陰に舞う



刻色絵葉韻

浅蔵五十吉

歴代の浅蔵五十吉と、その伝統を受け継ぐ深香陶窯

深香陶窯の始まりは、素地づくりを専門とする職人であった初代五十吉(磯吉)である。二代五十吉は父より陶技を、初代徳田八十吉と北出塔次郎より色絵技術を学び、現代感覚を取り入れた独自の世界を切り拓き、文化勲章を受章した。本展では、初代、二代、そして現在深香陶窯を受け継ぐ三代五十吉氏、浅蔵一華氏、浅蔵宏昭氏の作品を展示する。

関連イベント

「列品解説」

講師：浅蔵一華氏(五十吉深香陶窯)

日程：(第1回)2023年5月4日(木) 13:30~

(第2回)2023年6月18日(日) 13:30~

会場：KAM能美市九谷焼美術館 | 浅蔵五十吉記念館 |

※予約申し込み不要

※参加費は入館料になります(第1回はまつり期間中のため無料)

次回展覧会情報

開館30周年記念展 第2弾

「浅蔵五十吉一門と若き創作者」

会期：2023年8月26日(土) ~ 11月26日(日)

※詳細については、随時公式HPにてお知らせいたします。

九谷陶芸村イベント情報

第114回九谷茶碗まつり

会期：2023年5月3日(水) ~ 5月5日(金)

※まつり期間中入館無料

二代

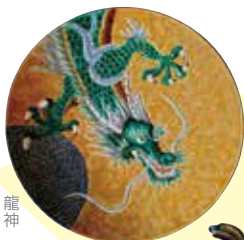


白陽桜花



彩磁彩瑞果

浅蔵五十吉



龍神

浅蔵宏昭



獅子香炉鳳凰

浅蔵一華



黄華市松紋



青華市松紋



会場：KAM能美市九谷焼美術館 | 浅蔵五十吉記念館 | (石川県能美市泉町南1)

- 金沢駅 - タクシーで約45分
- 小松駅 - タクシーで約15分 / 加賀白山バス(佐野線)「泉口」バス停下車徒歩10分
- 能美根上駅 - タクシーで約15分 / のみバス観光ルート「九谷陶芸村」バス停下車(土日祝のみ)
- 小松I.C. - 車で約15分
- 能美根上S.I.C. - 車で約15分
- 小松空港 - タクシーで約20分
- 加賀温泉郷 - タクシーで約40分

